

2025

元気な共学校 vol.14

Price ¥0

元気な学校 Web版
genkina-gakko.jp

元気な

青稜中学校・高等学校



“社会に貢献できる人間の育成”

(1)意志の教育

人生の中では、つまづくことがあるかもしれません。そうした場面でも、くじけることなく前進できる強い意志力が大切と考えます。

(2)情操の教育

強い心を持ちながらも、他人を思いやることのできる人格形成を目指し、その為には豊かな感受性を育むことが重要と考えています。

(3)自己啓発の教育

そして(1)(2)を携えて社会の一員としてその個性を存分に発揮できるよう自己啓発の教育を重んじ、社会に貢献できる人物の育成をはかっています。

Genkina-Kyogakuko

青稜中学校・高等学校 2025年度 学校説明会日程

■中学説明会

10月 4日(土) 14:00～
11月 1日(土) 10:30～
11月22日(土) 14:00～

■高校説明会

10月 4日(土) 午前
11月 1日(土) 午前
11月15日(土) 午後

■中学体験入学

7月26日(土) 10:00～
10月11日(土) 14:00～

■学校見学 予約不要(随時)

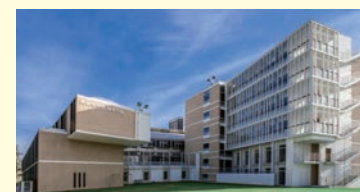
10:00～15:00

■青稜祭

9月28日(日) 10:00～15:00

※上記日程に関しては、変更の可能性もございます。必ず、HP をご覧ください。

制服は、藤原ヒロシ氏がはじめて手がけた「学校制服」。高いデザイン性だけでなく、そうした点も本校の「Challenge」精神を体現しています。もちろん、プレザーやバッグは徹底した軽量化をはかったり、フーディーやタウンジャージを選択できるなど、優れた機能性も実現しています。(デザインは基本的にはユニセックス。女子用のスラックスもあり)詳細は本校HP新制服特設ページをご覧ください。

青稜中学校・高等学校
〒142-8550 東京都品川区二葉1丁目6番6号
TEL 03-3782-1502
<https://www.seiryo-js.ed.jp/>

元気な学校 Web版のご案内

各学校の元気な様子を広く多くの受験生・保護者に知って頂くため毎年発行している

元気な女子校 元気な男子校
元気な共学校 元気な高校 単独校 のWeb版です。

「通いやすさ」も学校選びの大事なポイント！

首都圏の私立中学・高校を最寄り駅から探せる

『元気な学校Web版』が、あなたの志望校選びをサポート！

通学時間やアクセスがすぐわかるから、学校選びがもっとスムーズに

今すぐチェック
してみよう！多くの受験生・保護者の皆さまの
閲覧をお待ちしております。有限会社ケイエフ企画
〒113-0021 東京都文京区本駒込2-25-20
TEL:03-3946-5099 FAX:03-3946-5900
E-mail: kitani@kf-p.co.jp

※画像はサンプルです。



青稜中学校・高等学校

主体的に生きる「個」の確立

「自分で考え、自分で決める」早くから「選択する」力を伸ばす青稜のゼミ

青稜は、創立以来「社会に役立つ人間の育成」を教育理念として、教育を実践してきました。「社会に役立つ」と言っても「社会」の形は時代とともに変遷します。当然ながら、「社会に役立つ人間」のありかたも、それとともに変化し続けています。

そこで、一貫して大切にしているのは、はじめから「型」を示さないこと。社会に貢献できる人間の形はさまざまです。それぞれの人によって多様です。そうした「個性」を尊重する校風が、各々の形で「社会に貢献する」主体性を育んでいると言えます。

個性の確立、自発的な「学び」の姿勢の養成、という観点から、2020年より「ゼミナール授業」を開設しました。あえて中学2・3年生という早い段階でゼミを導入したのにも理由があります。ゼミナール授業に込めた思いを、青田校長は以下のように述べています。

『ゼミを導入した狙いは3つあります。まず、入試が思考力や読解力、表現力を重視する方向に変わってくる。こうした力を伸ばすには、生徒たちの好奇心を刺激する必要があります。グループワークや討論、対話（ダイアログ）など、自由な形式で行うことができるゼミが最適だと考えました。2つ目は、生徒に先生の多様な側面を知ってほしかったこと。先生は教科のスペシャリストですが、ほかにも多彩な力

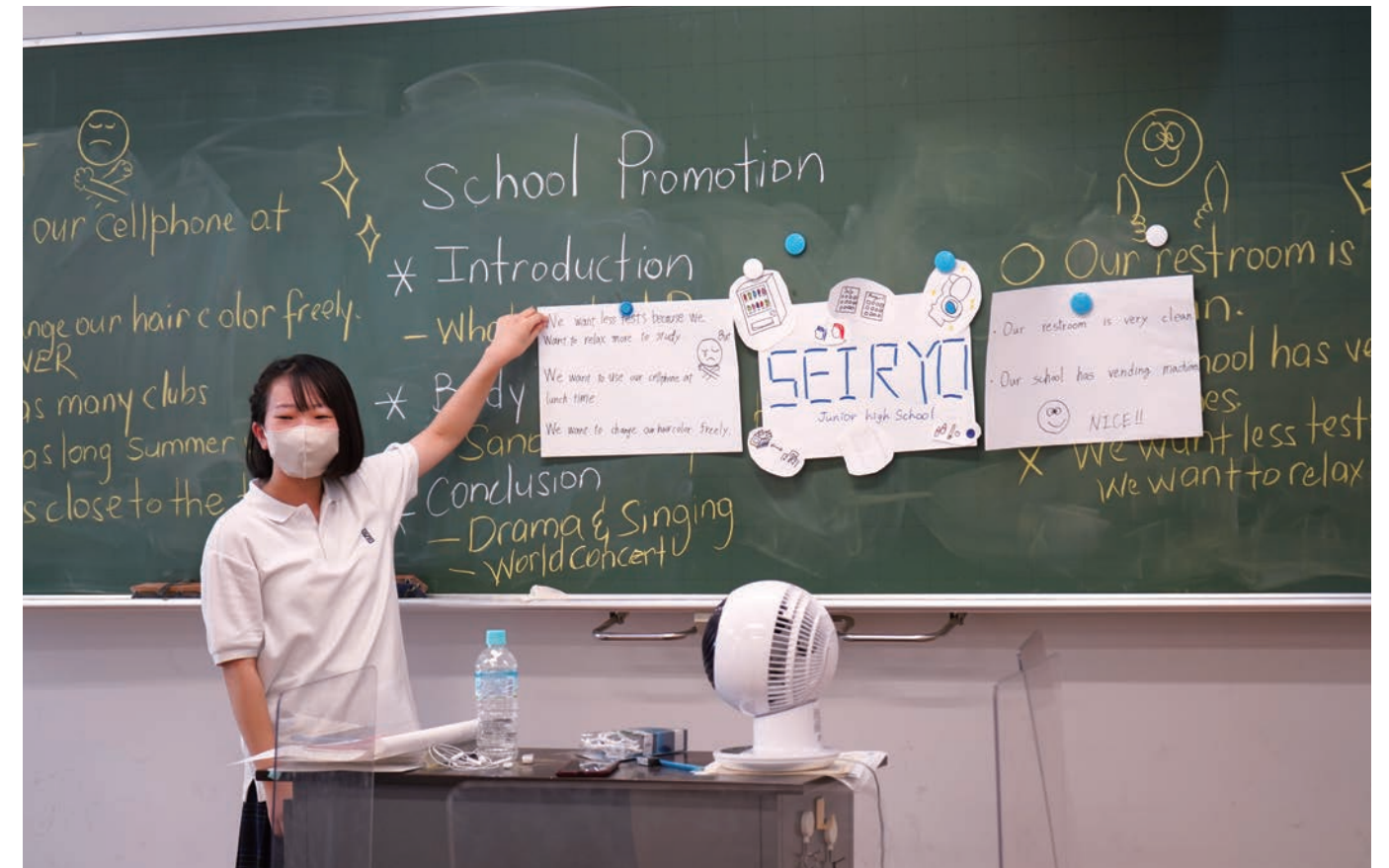
を持っています。実は天気予報が得意な先生がいたり、それこそアニメに精通している先生がいたりする。先生の素顔に触れてもらいたいという思いを、ゼミに込めました。最後は、生徒に「自分で考え、自分で決める」ことを早くから体験してほしい。この先、技術の進展によって社会はどんどん変わります。転職は当たり前になり、AIの進歩によって職業も激変する。そんな変わりゆく世の中を生き抜いていくには、「何が自分に必要か」を自分で考えて選び抜く力が不可欠です。「親に言われたから」「友達がやっているから」では、今は良くても将来きつと苦労してしまいます。自分で選ぶことには責任が伴いますが、未来を見据えて「考えて選ぶ力」を早いうちから身に付けてほしいと思います。』

もう一つ、青稜のキーワードは「挑戦」です。

生徒一人一人が、それぞれの「挑戦」を実践できる場を用意しています。例えば、語学の分野で新たな体験をしたと考えている生徒のためには、さまざまな研修プログラムを用意しています。一口に「海外研修」といっても、国内で実施するもの、オンラインで実施するもの、もちろん海外留学も短期・長期……とにかく多彩。そこには、あくまで「自分に合った」形で挑戦してもらいたい、という思いを込めています。



学習面でも、以前は一律に「放課後講習」を実施し、学力の強化を図っていたのですが、いまは「Sラボ」という自習支援システムを導入しています。ここにも、「自分で考え、自分で決める」という青稜の理念が浸透しています。



森田 晟司郎さん 慶應義塾大学 法学部 法律学科
夢じゃないかと信じられなかった志望校合格
青稜は入学する前の学校見学で「自分に合っている」と直感し、入学した後も、学校や友達の雰囲気自分にピッタリだと感じてきました。とにかく居心地が良くて、6年間があったという間でした。
高2の夏に、「目指すなら一番上」ということで慶應義塾大学を第1志望に選びました。受験勉強は、模試で必要な成績をクリアできていて、それなりに順調だったかもしれない。ただ、過去問を解いてみると点数が取れなかったりして、「本当に上手くいくかなあ」と常に不安がありました。
自宅で1人で勉強するスタイルだったこともあり、受験は自分との戦い。ストレスのせいか、勉強に追われたり、挙句の果てには合格発表で落ちる夢まで見たりして、寝ても覚めても受験のこと頭がいっぱいでした。実際の合格発表を見たときは、「夢なんじゃないか!?!」と信じられなかったくらいです。
今はずっと憧れてきた大学に受かったことにホッとしています。青稜が自分にフィットしてくれたように、大学もそうなってくれたら嬉しいです。

中島 和輝さん 早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科
マイベースを大切にしてくれるのが青稜の良さ
志望校を選ぶ過程で、経営工学という分野があることを知り、ぜひとも勉強したいと思いました。経営工学は合理的・効率的な経営システムを研究する学問で、その考え方が自分に合っていたからかもしれません。
「受験は自分を追い込まないと合格できない」というイメージがあるかもしれませんが、でも、1日ごとに勉強する量を加減したり、何日かに分けたりして上手に分散の方が良い結果につながることがあります。真面目な人ほど頑張り過ぎて途中で息切れしたり、スランプに陥ったりしてしまう。そういう意味で、僕は良くも悪くも大雑把な性格で、力を抜けるところは抜くようにコントロールしていました。青稜の先生も、そのことを理解して認めてくれたので、マイベースで受験に臨むことができました。
青稜は僕にピッタリの学校だったのだと思います。もし青稜以外の学校に通っていたら、もっと追い込まれる勉強生活で、大学受験も成功していなかったかも。良い結果を手にするのができたのは青稜にいたからだと思います。

卒業生からのメッセージ